

PRODUCT CATALOGUE

EmbryoNida™

- 高濃度ヒアルロン酸(0.5mg/mL)を含む、胚移植に適した培養液です。
ヒアルロン酸は皮膚、子宮内膜、卵胞に存在し、胚が子宮内膜に効果的に結合しやすくするとともに、物理的な保護効果を持ちます。
- 実績のある高純度な医薬品グレードのヒアルロン酸から、子宮内膜との親和性を考慮した低分子タイプを採用しています。
- 分割期にも胚盤胞にもご利用いただけます。
- HEPES、フェノールレッドの有無が選べます。



10mL



1.0mL

REF	コード	製品仕様	内容量
93720	EN-10	ET Medium EmbryoNida	10mL × 2
93721	EN-1.0	ET Medium EmbryoNida	1.0mL × 10
93726	ENR-10	ET Medium EmbryoNida with Phenol red	10mL × 2
93727	ENR-1.0	ET Medium EmbryoNida with Phenol red	1.0mL × 10
93722	ENM-10	ET Medium EmbryoNida with HEPES	10mL × 2
93723	ENM-1.0	ET Medium EmbryoNida with HEPES	1.0mL × 10

成分

Calcium Chloride / Gentamicin / Glucose / Human Serum Albumin /
Hyaluronic acid / Magnesium Sulfate / Potassium Chloride /
Potassium Phosphate / Sodium Bicarbonate /
Sodium Chloride / Sodium Lactate / Sodium Pyruvate
コードに「R」あり：Phenol red
コードに「M」あり：HEPES

品質管理

pH 7.2-7.6 /
浸透圧 270-295mOsm/L /
エンドトキシン <0.25EU/mL /
無菌試験 / Mouse Embryo Assay ≥80%

冷蔵保存 2~8°C

有効期限 EN : 製造日より4ヶ月

ENR : 製造日より4ヶ月

ENM : 製造日より8ヶ月

RESULT 臨床データ

検討項目	値
移植周期数	237
平均年齢	35.8 ± 4.3
平均移植回数	2.3 ± 2.2
着床率	42.6%(101/237)
流産率	11.1%

提供：セントマザー産婦人科

改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

株式会社北里コーポレーション

本社 : 〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10
東京オフィス : 〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL <https://www.kitazato.co.jp/> Mail info@kitazato.co.jp

お電話でのお問い合わせ

☎ 0120-457-454

FAXでのご注文先

📠 0120-111-471

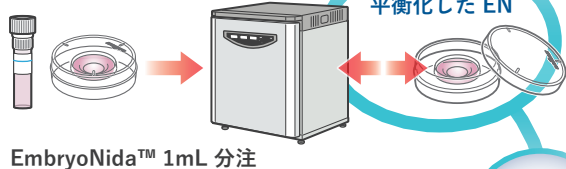
PROTOCOL プロトコール

A EN/ENR (Hepesなし)を使用する場合

- 01** ディッシュの準備：移植用ディッシュにEN/ENR 1mLを分注し、加温型インキュベーター(37°C, 5% CO₂)で30分から2時間平衡させます。
- 02** 胚の移動：凍結胚の場合は、融解後の回復培養に**01**のディッシュを御利用いただけます。
新鮮胚の場合は、移植胚決定後に**01**のディッシュに移します。事前の培養は必須ではありませんが待機ディッシュとして**01**のディッシュを御利用いただけます。 ※本製品は発生培養用ではありません。
- 03** 胚のロード：実体顕微鏡下でキタザトETカテーテル内に空気・胚・空気の順で吸い込みます。
- 04** 胚の移植：キタザトETカテーテルを子宮に挿入し胚移植を行います。

A EN/ENR(Hepesなし)

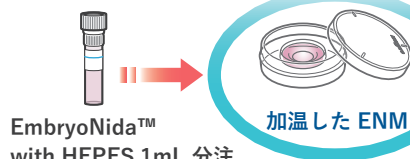
37°C、5% CO₂インキュベーター
2時間平衡



EmbryoNida™ 1mL 分注

B ENM (Hepesあり)

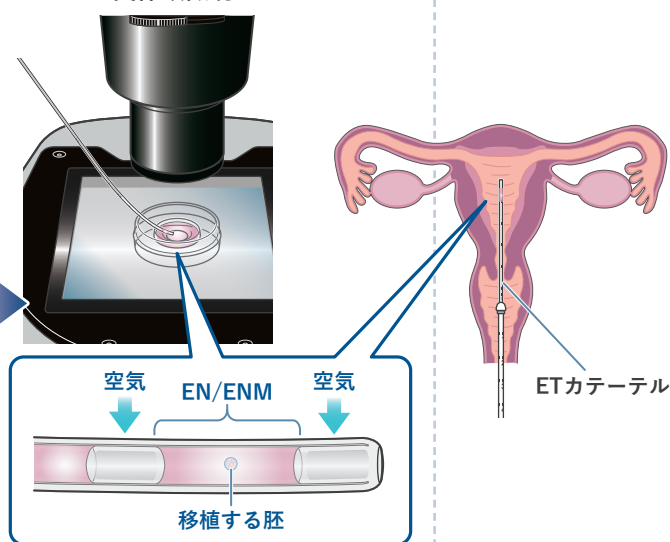
インキュベーター等で37°Cに加温



EmbryoNida™
with HEPES 1mL 分注

ディッシュの準備・胚の移動

実体顕微鏡



胚のロード

胚の移植

B ENM(Hepesあり)を使用する場合

- 01** ディッシュの準備：移植用ディッシュに37°Cに加温したENM1mLを分注します。
- 02** 胚の移動：胚を**01**のディッシュに移動させます。
- 03** 胚のロード：実体顕微鏡下でキタザトETカテーテル内に空気・胚・空気の順で吸い込みます。
- 04** 胚の移植：キタザトETカテーテルを子宮に挿入し胚移植を行います。

※上記のプロトコールは一例です。

RELATED PRODUCTS 関連製品

- 培養用ディッシュ：35mm9ディンプルディッシュ (REF. 1502050) ○ 胚移植用ディッシュ：センターウェルディッシュEZ (REF. 1502055)
：細胞培養ディッシュ(φ35mm) (REF. 1502000)
：5ウェルマルチプレート (REF. 1502030)

REFERENCE 参考文献

江島ら. 当院における胚移植用高濃度ヒアルロン酸含有培養液を用いた胚移植の成績検討., 第68 回日本生殖医学会学術講演会
奥山ら. ヒアルロン酸含有胚移植用培養液Embryo Nida は有効か., 第68 回日本生殖医学会学術講演会